

分野		主要な道路の整備		事業番号	86	事業名	県単道路改築							
市町村名	須崎市	ふりがな箇所名		(国)403号		みなみよこまち南横町	事業年度(完了年度は見込み)		年度～		年度			
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)		財源内訳(千円)							
	全体	道路拡幅工 L=400m W=6.5(17.0)m			850,000		国庫		その他		県債	765,000	一般財源	85,000
	H25年度													
箇所評価	区分	評価項目・指標等			評価				ランク	評点				
	必要性 (30)	計画交通量	<input checked="" type="checkbox"/>	4,000台/日以上	<input type="checkbox"/>	1,500台以上～10,000台/日未満	<input type="checkbox"/>	1,500台未満	B	4				
		代替道路	<input type="checkbox"/>	唯一の道路である	<input checked="" type="checkbox"/>	代替となる道路がある				0				
		ネットワーク(道路網)	<input checked="" type="checkbox"/>	バス路線である	<input type="checkbox"/>	B 駅やICなどに通じるまたは役場と交通結節点や支所などを結ぶ路線	<input type="checkbox"/>	A及びBに該当しない		5				
			<input checked="" type="checkbox"/>	ボトルネック箇所	<input type="checkbox"/>	ボトルネック箇所でない				4				
		各事業特有の必要性(安全の確保)	<input checked="" type="checkbox"/>	観光地に通じる道路	<input type="checkbox"/>	観光地に通じる道路ではない				2				
			<input type="checkbox"/>	4.0m未満又は30m未満又は8%以上(幅員、半径、勾配)	<input type="checkbox"/>	4.0m以上5.5m未満(幅員)	<input checked="" type="checkbox"/>	5.5m以上(幅員)		0				
		<input checked="" type="checkbox"/>	自動車と自転車・歩行者との分離を図る	<input type="checkbox"/>	歩道はあるが不十分であるものを再整備	<input type="checkbox"/>	自動車と自転車・歩行者との分離がなされていない			4				
	他事業との関連	<input type="checkbox"/>	河川改修、新幹線、高速道などの事業に関連して実施					0						
	小計									19				
	重要性 (10)	設計上の環境・景観配慮	<input type="checkbox"/>	環境・景観配慮がされ確実性が高い	<input checked="" type="checkbox"/>	環境・景観配慮がされているが確実性が低い	<input type="checkbox"/>	環境・景観配慮をしていない	B	3				
		地域の法的な位置付け	<input type="checkbox"/>	緊急輸送路(1次)に位置付けられている	<input checked="" type="checkbox"/>	緊急輸送路(2次)又は、振興山村、積雪地域、過疎地域、地震防災対策強化地域、観光圏整備実施計画認定地域に位置付けられている	<input type="checkbox"/>	特別な位置づけはない		3				
		小計										6		
	効率性 (20)	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/>	B/C(3便益)1.0以上	<input type="checkbox"/>	B/C(3便益)1.0未満(3便益以外の観点から一定の効果が見られる)	<input type="checkbox"/>	B/C(3便益)1.0未満	B	5				
		事業効果の早期発現(H25以降残事業年数)	<input type="checkbox"/>	事業年数 3年以内	<input type="checkbox"/>	事業年数 4年～5年以内	<input checked="" type="checkbox"/>	事業年数 6年以上		0				
コスト削減		<input type="checkbox"/>	全体的に構造物・規格等についてコスト削減を実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>	部分的に構造物・規格等についてコスト削減を実施している。	<input type="checkbox"/>	コスト削減はしていない	5						
小計										10				
緊急性 (20)	安全性の向上	<input type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	<input checked="" type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	<input type="checkbox"/>	交通事故や落石等の危険がない	B	6					
	各事業特有の緊急性(医療・福祉)	<input type="checkbox"/>	医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)	<input checked="" type="checkbox"/>	医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/>	医療・福祉の連携に関係ない道路		6					
	小計										12			
計画 熟度 (20)	地域からの要望	<input type="checkbox"/>	地域住民の内発的な要望が強い	<input checked="" type="checkbox"/>	市町村からの要望	<input type="checkbox"/>	特に要望がない	C	5					
	事業情報の共有	<input type="checkbox"/>	関係者以外に広く周知	<input type="checkbox"/>	関係者中心に周知	<input checked="" type="checkbox"/>	特に周知していない		0					
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/>	住民が計画策定に直接参加	<input checked="" type="checkbox"/>	住民や市町村の意見を計画策定に反映	<input type="checkbox"/>	特に住民意見は反映していない		4					
	小計										9			
費用対効果(B/C)		3.8			評価の合計				B	56				
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	(国)406号の長野市境から須崎市街地については朝晩の通勤時を中心に混雑状況が見られ、イライラ箇所にも指定されている。その中で、当該箇所は、須崎市街地の玄関口になっており、車両交通が多く、錯綜している。また、森上小学、須坂園芸高校が近隣にあるが、歩道が狭く、歩行者が危険にさらされている状態となっている。												
	地域からの要望経緯	イライラ箇所に対する要望がなされると共に、平成20年度以降、市から強い要望が挙げられている。また、平成22年度に2回の意見交換会・説明会を開催しており、出席者からも要望が挙げられている。												
	事業説明等の経緯	平成22年8月31日 沿線地域住民(南横町区、北横町区、塩川町区)対象の意見交換会の実施 平成22年12月14日 沿線地権者対象の説明会の実施 平成24年9月3日 沿線地権者対象の説明会(第2回)の実施												
	環境・景観への配慮項目	植樹樹を設け緑化を図る他、市街地景観を配慮することで、市や沿線地権者等との協議を進めていくこととしている。												
	他事業・プロジェクトとの関連	イライラ箇所の解消、あんしん歩行エリア												
	特記事項	須坂市の都市計画道路の見直し路線となっている。												
地域の合意形成	<input type="checkbox"/>	全員賛成	<input checked="" type="checkbox"/>	概ね賛成	<input type="checkbox"/>	過半数賛成	<input type="checkbox"/>	動向不明						
部意見	計画熟度が低いため、事業化を見送りたい。				行政改革課意見	計画熟度がやや低い。								